

利用規則

知床夕陽のあたる家 ONSEN HOSTEL（以下、当館という）では、お客様に安全かつ快適にご利用いただくために、次の通り利用規則を定めておりますので、ご協力下さいますようお願い申し上げます。この規則をお守りいただけない場合は、当館内諸施設のご利用をお断り申し上げますので、予めご承知おきください。

適用範囲

- ・当館の全施設（宿泊客室・ロビー・キッチン・大浴場など敷地内全てを含みます）ご利用の来館者に適用させていただきます。但し、本規則に定めのないものは、宿泊約款を適用させていただきます。

火災予防及び保安に関すること

- ・当館内は全室禁煙とさせていただきます。喫煙される場合は必ず指定の喫煙所をご利用ください。バックヤード、非常階段、機械室など宿泊者用以外の施設には立入らないで下さい。

当館内諸施設に関すること

- ・ランドリーは自由に利用いただけますが、利用後は直ちに洗濯物を取り出し、次の利用者の妨げにならないようにしてください。また、ランドリー設備の性能に関するご意見は一切受け付けておりません。
- ・室内での喫煙を確認した場合には、消臭対応費（50,000 円）を請求致します。
また、喫煙に起因する建造物、家具、備品その他の物品損傷・汚損等が生じた場合、故意・不可抗力を問わず修繕費用を請求致します。
- ・フロント受付時間は 10 時～20 時でございます。
それ以外の時間帯及びスタッフ不在時は KIKI 知床ナチュラルリゾートのフロントにて承ります。
- ・当館大浴場においては、身体的・外見的な特徴により男女の区別を行っております。
- ・異性のお子様との大浴場のご利用は 6 歳までのお子様とさせていただきます。
- ・お忘れ物、遺失物についての保管期間は 3 ヶ月以内とさせていただき 3 ヶ月を超過した、お忘れ物、遺失物は処分させていただきます。尚、現金・有価証券・貴金属類の貴重品についての遺失物は法令に基づいて取り扱いさせていただきます。但し食べ物・飲料については即日処分させていただきます。
- ・カードキーの紛失、持ち帰りの場合、1 枚あたり ¥3,000 (税別) を請求致します。

行動に関すること

- ・当館ご利用の宿泊者は必ず当館スタッフの指示に従って行動して下さい。承諾いただけない場合は退館いただく場合がございます。
- ・当館内で発生したゴミ類は当館の分別に従ってお捨て下さい。
- ・当館に門限や消灯はございませんが、他のお客様や近隣住人の迷惑にならないよう節度を持った行動を心掛けてください。
 - ・客室に外来のお客様をお招きにならないで下さい。外来のお客様が来館される場合は、1 階ロビーにてご面談下さい。
 - ・館内で撮影された写真等を許可なく営業上の目的で公になさることは、法的措置の対象となることがありますのでご注意下さい。
 - ・本規則は日本語と英語で作成されますが、規則の両文の間に不一致または相違があるときは、日本文がすべての点について支配するものとします。

- ・本規則に関して生じる一切の紛争については、当ホテルの所在地を管轄する日本の裁判所において、日本の法令に従い解決されるものとします。

責任に関すること

- ・当館利用者間に発生したトラブルは一切責任を負いません。必ず当事者間にて解決して下さい。

その他禁止事項

- ・館内に次のようなものをお持ち込みにならないで下さい。
 - (1)動物等のペット類（犬・猫など哺乳類全般・爬虫類・鳥類、他）
上記の定めに関わらず身体障がい者補助犬法に定める盲導犬・聴導犬・介助犬の同伴は可能です。
また、補助犬以外でペットラウンジご利用を事前にお知らせ頂きました場合には、指定箇所（ペットラウンジ内）にのみ同行が可能です。
 - (2)悪臭・異臭を発生するもの
 - (3)著しく多数量な物品
 - (4)火薬・揮発油など発火または引火しやすいもの
 - (5)鉄砲、刀剣
 - (6)その他、他のお客様の安全を脅かす物件とみとめられたもの
- ・客室を当館の許可なしに宿泊以外の目的に使用しないで下さい。
- ・館内の営業施設以外の場所に、許可なく立ち入ったり、立ち入りを強要したりなさないで下さい。
- ・館内では当館の許可なしに、広告物の配布・提示または物品の販売等はしないで下さい
- ・18歳未満の未成年者のみのご宿泊は特に保護者の許可のない限りお断りさせていただきます。
- ・暴力団等反社会勢力およびその関係者ならびに公共の秩序、善良の風俗に反する恐れのある場合には、予約成立後あるいはご利用中であっても、事実が判明した時点でお断りさせていただきます。
- ・次の各号に該当する場合は、宿泊約款第5条の3と7、及び第7条の1と2と6により直ちに当ホテルのご利用をお断りいたします。
 - (1)利用者が反社会的団体または反社会的団体員(暴力団及び過激行動団体並びにその構成員)であることが認められたとき。
 - (2)暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求及びこれに類する行為が認められるとき。(かつて同様な行為をされた方についても同様にご利用をお断りいたします。)
 - (3)心身耗弱、薬品等による自己喪失などにより、他のお客様に危険な恐怖感、不安感を及ぼすおそれがあると認められるとき。
 - (4)館内及び客室内で大声、放歌及び喧騒な行為そのほかで他者に嫌悪感を与え、または迷惑を及ぼしたと認められるとき。
 - (5)館内及び客室内で、賭博その他法令や公序良俗に反する行為をしたと認められるとき。
 - (6)その他、上記事項に準じる事情のあるとき。

以上